

調整不要の多孔オリフィス式 ショックアブソーバ。

- オリフィス調整が不要。
- 負荷の変動に応じて衝突物をソフトに停止。
- ウレタンキャップの採用により衝突音を低減。
- ミニソフター本体をストッパとして使用可能。
- 2本以上の並列使用が可能。
- 外径ねじサイズM30、M36。

仕様

形式	F8M30N035SD-1	F8M30N035SD-3	F8M36N050SD-1	F8M36N050SD-3
最大吸収エネルギー J	196		392	
ストローク mm	35		50	
相当(等価)質量範囲 kg	1560	173	3137	306
(注1) 毎分最大エネルギー容量 J/min	1176		2352	
衝突速度範囲 m/s	0.3~1	0.3~3	0.3~1	0.3~3
最大抗力値 N	14700		21110	
(注2) ロッド復帰力 N	47.1		68.6	
(注2) ロッド復帰時間 s	1以下		1以下	
最大使用サイクル 回/min	30		30	
使用温度範囲 °C	-5~+70		-5~+70	
質量 kg	0.68(六角ナット2個付)		1.26(六角ナット2個付)	



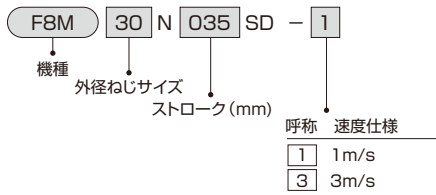
(注1) 表中の毎分最大エネルギー容量は、周囲温度26.7°C時を表わしています。周囲温度T(°C)における毎分最大エネルギー容量をE₂(J/min)とすると次式で表わします。

$$E_2 = \frac{(82.2 - T)}{55.5} \times (\text{表中の毎分最大エネルギー容量})$$

(注2) 全ストローク押込時の最大値を示します。

単位：mm

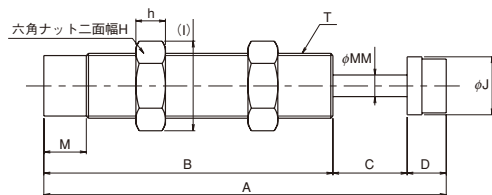
形式記号 ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。



外径ねじサイズとストロークの関係

外径ねじサイズ	ストローク (mm)
30 : M30×1.5	35
36 : M36×1.5	50

外形寸法



寸法表

形式記号	A	B	C	D	H	h	I	J	M	MM	T
F8M30N035SD-□	190	136.5	35	18.5	36	14	41.6	27	20	10	M30×1.5
F8M36N050SD-□	238	168.5	50	19.5	46	15	53.1	33	20	12	M36×1.5

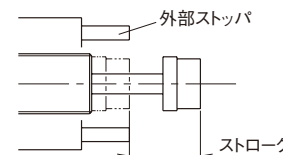
※□には「1」または「3」が入ります。

警告

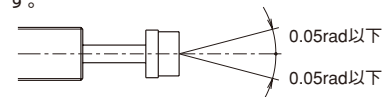
- 本製品の仕様範囲を超えて使用しないでください。
 - ミニソフター本体が破損して、部品が飛散する可能性があります。
- 作動中はミニソフターに身体を近づけないでください。
 - 予期せぬ負荷の変動等により過大なエネルギーが作用すると本体が破損し部品が飛散する可能性があります。
- 火中に製品を投げ捨てないでください。
 - 製品内部に油が封入されていますので発火する危険性があります。

注意

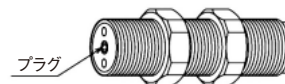
- 本製品の仕様を再確認してください。
 - 機種選定時の条件と実際の仕様が異なる場合、正常に機能しない可能性があります。
- 本製品は、2基以上の並列使用が可能です。
- 本製品の最大抗力値に対して、取付部強度を十分に確保してください。
- ミニソフターには、外部ストッパを設置する必要はありません。特別に設置する場合は、ミニソフターのストロークエンドの位置に取付けてください。



- 衝突角度はロッドの軸心に対して下図以下で使用してください。
 - ロッドの曲がりや復帰不良を起こす原因となります。



- 固定用のナットは指定の締付トルクで締付けてください。
 - 締付け力が弱い場合、本体が破損する可能性があります。締付け力が強い場合、作動不良を起こす可能性があります。
- プラグは回さないでください。



- 使用温度範囲を超えて使わないでください。
 - パッキン等のゴム部品が機能低下し、本体破損の可能性があります。
- 大気圧の環境以外では使用しないでください。
 - 油漏れ・劣化による空気の混入を起こして、本体破損の可能性があります。
- 切粉や液体がロッドに付着するような環境では使用しないでください。
 - パッキンの破損や液体の内部混入が発生して、本体破損の可能性があります。
- 有機溶剤雰囲気で使用しないでください。
 - パッキン劣化による油漏れを起こして、本体破損の可能性があります。
- 分解はしないでください。
 - 廃棄のための分解時は、ロッドを身体に向けて作業してください。
 - 内蔵のスプリングによりロッドが飛び出すことがあります。
- 廃棄は廃棄物処理の法令に従ってください。

使用環境

- 周囲温度-5~+70°Cの場所でご使用ください。周囲温度が高くなると、単位時間当たりに吸収できるエネルギー容量は減少します。本製品を使用する周囲温度での毎分最大エネルギー容量を確認してください。各ページ仕様欄の右に式を示します。
- 大気圧の環境以外では使わないでください。
- 切粉、液体がロッドに付着するような環境、有機溶剤雰囲気では使用しないでください。

取付方法

- 並列使用の場合は、同じ形式のミニソフターを使用し衝撃を均等に受けられるようにしてください。
- 外部ストッパを設置する必要はありません。
- 取扱いの際にピストンロッドを傷つけないように注意してください。
- ピストンロッドの軸心と平行に衝突物を受けるように設置してください。衝突角度はロッドの軸心に対して指定角度以下にしてください。
- 固定用のナットは次のトルクで締付けてください。

形式	F8M30	F8M36
締付トルク N・m	78.4	98

調整・試運転

- 軽負荷条件で動作させてから、徐々に使用条件に近づけてください。
- 使用条件でしばらく動作させ、作動及び取付けの状態を確認してください。
不具合があった場合、カタログ及び取扱説明書で使用条件・製品仕様・取扱方法を再確認してください。
ご不明な点がございましたら、当社営業までお問い合わせください。

保守・点検

- 本ミニソフターは構造上分解・再組立はできません。
- ロッド付近が汚れた場合、清掃してください。
- ロッドへの潤滑油の塗布、エアブローはしないでください。
- 日常の点検は試運転時と同様の確認をしてください。

廃棄

- 廃棄は廃棄物処理の法令に従ってください。
- 廃棄のために分解する場合、ロッド前方に身体を置いての作業は行わないでください。
内蔵のスプリングによりロッドが飛び出し危険です。